

# 「イソベっちの、前へ前へポップー！」

2011年6月19日(日曜) ゲスト:西村貞一さん(大阪商工会議所副会頭)

第11回の「のびのびさん」は、大阪商工会議所の副会頭でもあり、株式会社サクラクレパス取締役社長である、西村貞一さんです。

Q. サクラクレパスは誰もが知ってる会社ですね。

大正10年創業ですから今年で90年になります。今は少子化でクレパスの売上げは全体の5%ぐらい、他は絵の具類、筆記類、事務用品などが占めています。あとはティッシュペーパー、紙オムツ、ペットボトルの水、雑巾、バケツなど幼稚園や学校で使われているモノを全て用意する形に変わってきています。

Q. 大商ではいろんな取り組みをされているそうですが…

大きな仕事は、地元の中小企業さんが元気になるような政策をうちだすことです。経営相談をさせていただいたり、商談会を開いたり、また海外と取り引きが出来るネットワークを用意しています。今、一番力を入れているのが100円商店街。大阪市内の商店街が活性化するようなお手伝いをしています。

Q. 他に考えておられる取り組みはありますか？

今、肝心なのは日本が元気になることです。そのためには大阪の中小企業が中心となって頑張らないといけない。震災で間接被害を受けている中小企業を支援することが大事です。我々に出来ない事は、国や地方自治体に要望していくことが経済団体としてのやるべき大きな仕事だと思っています。

Q. 過去にどんな要望が通りましたか？

中企業の事業を引き継ぐ時にかかる税金を軽くしてもらう要望です。昭和25年頃から抱えている問題でしたが、ようやく2年ほど前に税金を繰り延べできる制度が出来ました。日本を支える中企業の事業をいかに引き継いでいくかは大きな問題です。跡継ぎがない場合も、第3者にマッチングさせて技術を絶やさないようにするためのお手伝いも大商で行っています。

Q. 大切にしている言葉「のびのびワード」を教えてください。

「日日新たなり」

前日の失敗や成功は忘れ、毎朝イチからスタートして新しい気持ちで頑張らしましょう、というのが元気の素ではないかと思っています。

ありがとうございました。